

市議会だより

市議会ホームページのご案内

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/sigikai/>

市議会だよりや会議録、インターネット中継などがご覧いただけます。



9月定例会が開かれました

9月定例会が令和6年9月5日から10月8日まで34日間の会期で開かれました。

市長から45件の議案が提出され、審議の結果、すべての議案について原案のとおり決定しました。また、議員から提出された議案は11件で、うち6件を可決しました。

1面	本会議での議案に対する賛否一覧 など
2面	本会議での会派質疑・一般質問と答弁
3面	本会議での一般質問と答弁
4面	本会議での一般質問と答弁 決算特別委員会での質疑項目



本会議での質疑・質問と答弁

この市議会だよりでは、本会議での質疑・質問と答弁の要約したものを掲載しています。

詳細な会議録は、12月上旬頃から、市立文書館、中央図書館、門司・小倉南・若松・八幡・八幡西・戸畑図書館、市議会事務局でご覧いただけます。

また、市議会のホームページには11月下旬頃に会議録(速報版)を掲載します。

なお、市議会・市ホームページの会議録検索システムでの閲覧は、12月下旬からとなります。

令和6年9月定例会 議案に対する各会派の賛否一覧

詳細は、市議会ホームページをご覧ください。
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/001109118.pdf>



種別	件名	議決結果	自民・無	公明党	ハート	共産党	維新の会	変革未来	井上し	村上さ	若松
市長が提出した議案	特別会計決算(食肉センター等)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般会計決算/特別会計決算(国民健康保険等)/事業会計決算(上水道、交通、病院、下水道)	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	事業会計に係る利益の処分及び決算(工業用水道)	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	事業会計に係る利益の処分及び決算(公営競技)	可決及び認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	恒見財産区決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	個人番号の利用に関する条例の一部改正/市税条例等の一部改正/地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正/自動車駐車場条例の一部改正/都市公園、霊園、駐車場等の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	高規格救急自動車の取得/特殊災害対応自動車の取得/高発泡照明車の取得/春の町団地第1工区市営住宅建設工事請負契約の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北九州市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定/福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	補正予算(全て令和6年度分)	一般会計補正予算(第2号)/特別会計補正予算(土地区画整理(第1号)等)/事業会計補正予算(公営競技(第1号))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	人権擁護委員候補者の推薦	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員が提出した議案	相次ぐ米軍構成員等による女性への性的暴行事件の再発防止及び関係自治体への迅速な情報共有の徹底を求める意見書/刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書/慢性閉塞性肺疾患(COPD)の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書/国主導による有機フッ素化合物(PFAS)対策の早期実施を求める意見書/自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	裏金問題の真相の徹底解明と実効性のある再発防止策の確立を求める意見書	否決	×	×	○	○	○	△	×	○	×
	危険な敦賀原発2号機を直ちに廃止することを求める意見書/暮らしを壊す際限のない軍拡予算に歯止めをかけることを求める意見書/米不足と価格高騰に対する緊急対策を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	○	○	×
	ミュージアム・ツアーなどの再開を求める決議	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○
	門司港地域での複合公共施設の工事を一旦中断し学識経験者との協議を求める決議	否決	×	×	×	○	×	×	○	×	

○：賛成 ×：反対 △：賛否双方あり

【各会派の一般的な名称】 自民・無：自民党・無所属の会 公明党：公明党 ハート：ハートフル北九州 共産党：日本共産党 維新の会：日本維新の会
変革未来：変革と未来 井上し：井上しんご 村上さ：村上さとこ 若松：若松を愛する会

常任委員会・特別委員会のインターネット中継を開始しました!



10月16日から全ての常任委員会と特別委員会を生中継しています。

北九州市議会のホームページからご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

【問い合わせ】市議会事務局政策調査課 ☎582-2622



お知らせ

視覚障害(1級か2級)のある方に、市議会だよりの点字版、テキスト版CD、音声版CDなどを無料でお届けします。

【問い合わせ】市議会事務局政策調査課
☎582-2632 FAX 582-2685

聴覚障害のある方が本会議の傍聴を希望される場合には、要約筆記者や手話通訳者の派遣先を紹介しています。事前にお問い合わせください。

【問い合わせ】市議会事務局総務課
☎582-2621 FAX 582-2685

請願・陳情の審議結果

市政に関する要望があるときは、どなたでも市議会に請願書や陳情書を提出することができます。

令和6年9月定例会では、請願1件が採択、このほか請願15件、陳情170件が継続審査となりました。

本会議では、次の延べ38人が質疑・質問を行いました。掲載記事の順番は発言順です。なお、掲載している時間(分)は、議員の発言時間(執行部の答弁を含む)です。QRコードから、質疑・質問と答弁の動画をご覧いただけます。
※自民党・無所属の会の中村義雄議員は9月12日に会派質疑もを行いました。

9月12日
会派質疑
一般質問

会派質疑

成重正文
公明党
60分

消費生活センターの相談状況と取組について

消費者を取り巻く環境は日々変化し、デジタル技術の進展や取引環境の変化で新たな課題が生じている。同センターの役割は非常に重要で、消費者被害・トラブルを未然に防ぐためにも更なる啓発活動が必要と考えるが、見解を伺う。

総務市 現在、(仮称)北九州市消費者教育推進計画を策定中であり、地域や警察等と連携を図りながら、日常的な注意喚起や継続的な啓発活動を実施し、時代に合致した適切に行動する「賢い消費者」を育成したい。

森本由美
ハートフル北九州
60分

令和5年度決算について

令和5年度一般会計予算は過去2番目の規模で約609.2億円、同決算も一般会計の支出が約607.1億円で過去3番目の規模で国の財政指標も改善している。市の財政は非常に厳しい状況と発言している市長の評価について尋ねる。

市長 市税収入が過去最高を更新するなど、概ね良好な決算であったと考えている。

今後を見通すと、財政の膨張圧力がより一層強まると見込まれ、引き続き強い危機感を持って財政運営に取組んでいく必要がある。

荒川 徹
日本共産党
60分

物価高騰に対する市独自対策について

物価高騰から市民と小規模事業者を守るため、市独自の支援として大口契約者を除く全ての契約者の下水道使用料の一定期間免除や指定ごみ袋の無料化、また、コメの価格高騰に対し国に備蓄米活用等の対策を求めているどうか尋ねる。

財政・変革 下水道使用料の免除や指定ごみ袋の無償化等の対策は多大な事業費が必要となる一方で課題もあり、実施する予定はない。コメの価格高騰対策は、現在国の話を聞いている段階だが、必要に応じて対応していく。

一般質問

富士川厚子
公明党
60分

带状疱疹ワクチン接種について

带状疱疹は80歳までに約3人に1人が発症すると言われ、厚生労働省の専門家会議において、同接種費用を公費で補助する定期接種に含める方針が示されたが、本市は個人負担や周知方法等についてどういった施策を考えていくのか。

保健福祉 同接種については、現社局長 状では予防接種法上の位置づけや接種対象年齢等が明確に示されていないため、定期接種化に向けて、今後の国の動向を注視し、具体的な制度が示されれば速やかに対応を検討していきたい。

9月13日 一般質問

鷹木研一郎
自民党・無所属の会
60分

兵庫県知事によるパワハラについて

兵庫県知事のパワハラがあまりにも劣悪で、公益通報で告発文を出した職員が自死をするという大変痛ましい事件が起きた。本市でこのようなことがあつては絶対ならない。その対策について尋ねる。

市長 パワハラについては許容度ゼロで本市の中でも徹底していきたいと強く考えている。市の巨大組織の中でしっかりとした研修や、日々の行動の中でも私が率先して、自由闊達な雰囲気ですべての方をリスパクトし合う文化の醸成に取り組みたい。

山内涼成
日本共産党
60分

半導体工場の若松への誘致に伴う仮契約について

ASEJAPANとの本契約に向け、地域住民の不安解消のための道路の渋滞対策、通学路対策、地価高騰対策、水質を含めた影響について、本市はどのように考えているのか。また、地域住民への説明会の開催についても見解を伺う。

市長 同誘致は交渉中であり、住民の不安への対応は、誘致が決定すれば企業と連携しつつ、適切に行うこととしている。誘致が決定し事業内容を公表できる段階になれば、住民説明会を開催し、丁寧に対応していく。

小宮けい子
ハートフル北九州
60分

教育大綱と学校予算について

教育大綱にこどもまんなかで質の高い教育の充実を図るとある。しかし各学校の教材等購入予算は約10%削減されている。教員からは節約の連続で十分な活動ができません

い等の話を聞く。予算削減の中、教育環境の充実について尋ねる。

教育長 学校では効率化に取組んでおり、運営に支障がない範囲で予算配分できていると考えている。学校からの要望に耳を傾け、教育環境充実と教職員の資質向上を目指し、必要な経費を手当てできるよう努力したい。

森結実子
ハートフル北九州
60分

まちの緑化について

小倉南区の志井川の両岸には桜並木があるが、寿命が近づいている樹木からなる並木であり、病気で伐採が必要な木が現在も何本もある。今後も伐採をした所に桜の木の植樹をして、桜並木を維持してほしいと考えるが、見解を伺う。

市長 志井川沿いは、地域の活動によって市内でも有数の桜の名所となっているため、寿命や病気等によりやむを得ず桜を伐採した場合は、地域の方と相談しながら、桜並木を維持するための植樹を適切に行っていく。

松尾和也
日本維新の会
30分

大規模災害時の井戸の活用について

市内にある既存の井戸を災害時に活用できるよう、市民との協定の締結や、活用できる井戸を登録すべきと考える。また、ふさがれた井戸の調査復旧補助事業の検討についても併せて見解を尋ねる。

危機管理監 既存の井戸の活用は有用性があるものの、水質の安全性や被災でポンプが作動しない場合があるなどクリアすべき課題がある。国が策定中の井戸活用についてのガイドラインの動向を注視しつつ、他都市の状況等を調査し研究していきたい。

井上純子
変革と未来
30分

文化施設がもっていないことについて

令和5年度は博物館系文化施設は利用者数が低迷し赤字額が17億円発生した。文化財建築物も維持費ばかりで集客が伸び悩む。市長選で宣言したとおり、誘客や広報等運営に民間事業者を参入させ、施設の魅力向上を図ってはどうか。

都市ブランド 公共施設の在り方等、創造局長 市政変革の議論が進められる中で指定管理制度の導入を含め、さまざまな運営手法が紹介された。施設の魅力向上について現場スタッフや関係者の声を聞きつつ丁寧を検討していきたい。

本田一郎
若松を愛する会
30分

若松北海岸の観光地化推進について

観光関連施設の立地を図る対象事業となつている宿泊施設、公衆浴場の規模はどの程度のものと考えているのか、また、農林水産業の従事者が事業に参入する際はどういうものが考えられるのか、農地の利活用の範囲について尋ねる。

都市戦 施設の規模は、地域の略局長 観光振興への寄与や規模が適切か等の視点で個別に審査を行う。参入は、レストランや直売所、農業体験施設等を想定している。このような事業は農地法等に基づき許可により可能である。

戸町武弘
自民党・無所属の会
30分

八幡東区中央町の再生について

中央町地区まちづくりプランでは区役所の建替場所をレインボー

ラゲとしているが、それでは区役所のみが立派できれいになるだけである。建替場所を商店街の中とし街全体を変える計画にすべき。

市長 区役所の立地場所は単なる建替に留めることなく、まちづくりの視点を中心に据えることが重要と考える。同プランでは地域活動の拠点整備も提案されており、区役所の在り方と合わせ、地域の活性化等を念頭に、関係部署で議論を行っていく。

大石正信
日本共産党
60分

富野口交差点の改善について

令和4年の砂津長浜線の完成に伴い、富野口交差点が渋滞している。市は、道路の複線化と青信号時間の調整で改善できると考えているが、道路拡幅や不法駐車対策等の渋滞緩和対策が必要である。県警との協議等の進捗状況を尋ねる。

市長 道路拡幅工事と信号調整を行うことを県警と協議済みであり、同工事は今年度内に完成予定である。不法駐車対策も県警と協議中であり、同工事後の交通の変化を確認しながら渋滞緩和に向けた取組を進めていく。

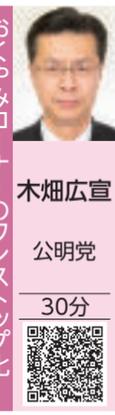
村上直樹
公明党
30分

小・中学校に通う肢体不自由児への対応について

肢体不自由による困難さから生じる「できないこと」「難しいこと」に対し、心理面の支援や、支援の実施内容を全教職員で共通理解することについて、本市ではどのように対応しているのか尋ねる。

教育長 当該学校に特別支援介助員を配置し、身体的な介助と共に心理面に配慮した支援を心がけている。また、具体的な指導や支援については校内委員会

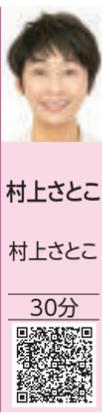
で検討した個別の指導計画を作成し全教職員で児童生徒の障害の状態等の共通理解を図っている。



木畑広宣 公明党 30分

私は令和4年12月定例会において、おくやみコーナーのワンストップ化を推進すべきとの提案をした。この提案について、現在までの検討状況及び実現に向けた今後の見通しについて尋ねる。

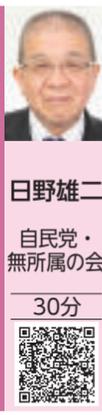
総務市長 おくやみコーナーに関する、実際の申請ではそれぞれの窓口を回る必要があり、ワンストップ化の要望がある。できる限り早い段階でモデル実証を開始し、令和8年度には全ての区役所でワンストップ化が実現できるように検討を進めていきたい。



村上さとこ 公明党 30分

文化財保護審議会開催の不合理な回避について 審議会への市民請願が8週間以上放置され今後も開催予定がない。憲法の請願権と人権を侵害し、請願法の誠実処理義務に違反する。審議会会長すら1年近く不在で意図的に開催させないよう形骸化させている。ただちに開催を求める。

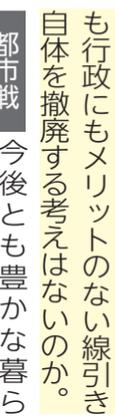
都市計画 今回この請願は、文化財創造局長 保護審議会の議事録の公開を求めた請願であるが、付属機関に関する要綱では、この請願が事務局の業務であり、市で受付ができることを確認し、審議会に諮らずに処理したものである。



日野雄二 自民党・無所属の会 30分

区域区分の見直しについて 以前大きな反発を受けた逆線引きをいまだに進めているが、それに

伴う移転補助が財政を圧迫することを覚悟して進めているのか。また、インフラ整備の遅れ等、市民にも行政にもメリットのない線引き自体を撤廃する考えはないのか。



都市戦 略局長 今後とも豊かな暮らし・産業・自然を育んでいくため、計画的にまちづくりを行う区域区分制度の運用は必要であり、市民生活の安全安心のため都市計画制度を適切に運用し、「安らぐまち」の実現に努めたい。

学校給食無償化の経済効果について 市長は本市基本計画で2033年度にはGDPを4兆円にするという成果目標を掲げている。GDPの5割強が個人消費であり、給食無償化は子育て世帯の個人消費の増加が期待でき、子育て支援や物価高対策にもなる。実行すべき。



永井 佑 日本共産党 60分

産業経済 学校給食の無償化による経済効果の検証はしていないが、一定程度の効果はあると考える。一人一人の所得を増やし、可処分所得を上げて経済を盛り上げていくということとは、しっかりとやっていきたい。

市民センターの効率化・DX化の推進について 各地域にある市民センターの業務の効率化やDX化の推進、利用基準の見直しなど、今後の市民センターの在り方について議論を行い、改善を図っていくべきではないかと考えるが、見解を伺う。



松岡裕一郎 公明党 30分

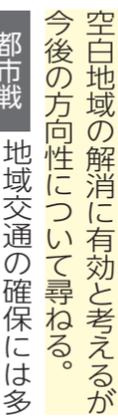
業務の効率化やDX化については、オンライン予約システムの来年度中の導入に向けて調整を進めている。利用基準の見直しについても、新たに追

加する活動内容等の基準を明確化するなど、来年度の実施に向けて検討を進めているところである。



中島隆治 公明党 30分

交通空白地域解消への取組について 買い物等での外出が負担と感じる方に対し、タクシー事業者や地域と協定を結び、自由経路型の「あいのりタクシー」を市内で3カ所運行している。こうした取組は交通空白地域の解消に有効と考えるが今後の方向性について尋ねる。



都市戦 略局長 地域交通の確保には多くのの方々の協力が必要となることから、地域の皆様や送迎を実施している学校、福祉施設の関係者や交通事業者等と協議を行うことで、連携の可能性を探り、適切に対応していきたい。

9月18日 一般質問

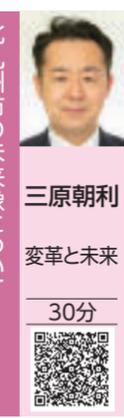


有田絵里 日本維新の会 30分

パワハラ等の不当要求について 議員や市民から市職員に対し、威圧的な態度や行動で要求を通そうとする不当要求は許されるものではない。市職員が公平・公正な立場で働けるよう、市長がマネージャーとして掲げた「不当要求の撲滅」をどのように実現するのか尋ねる。

総務市長 本市では職員を守り市政運営の公平性や透明性を確保するためさまざまな対策を講じている。カスタマーハラスメントに関しては対応を検討中であり、今後も職員が職務に専念できる環境の整備に取り組んでいく。

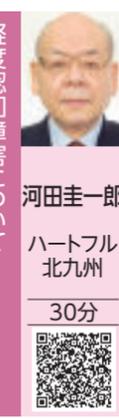
北九州市の未来像について 成長と幸福の好循環による、経済成長と社会課題解決の両立に走り始めた北九州市が目指す「つながり」と情熱と技術で「一歩先の価値観」を体現するグローバル都市・北九州市の実現に向けて取り組むべき施策・方向性について尋ねる。



三原朝利 変革と未来 30分

「稼げるまち」の実現を起点とし、重点戦略に総合的に取組み、北九州市が「経済成長と社会課題解決の両立」のロールモデルとなることで、国内外から人や投資を呼び込み、目指す都市像の実現に邁進していく。

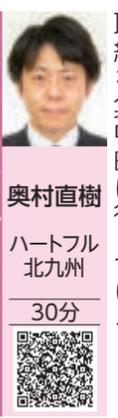
市長



河田圭一郎 ハートフル北九州 30分

軽度認知障害について 認知症の発症リスクを減らし、認知症への移行を遅らせるためには、早期の適切な治療や予防への取組が有効である。本市は今後、認知症予防に関する啓発や支援をどのように行っていくのか尋ねる。

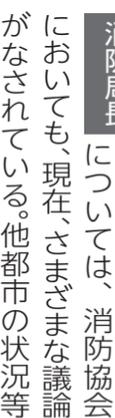
保健福祉局長 認知症の初期段階での気づきを促すため、保健師等の専門職が簡易テスト等を行い、不安や心配がある人にも「ものわすれ外来」の受診を案内している。また、今年度から9月を認知症月間とし、さまざまな周知啓発の取組を集中的に行っている。



奥村直樹 ハートフル北九州 30分

北九州市消防ポンプ操法大会の在り方について 同大会は、猛暑下の夏場開催や各区を代表する分団の輪番制により大会当日やその訓練の負担が大きいの声が多く届いている。開催時期の変更や複数分団合同チーム

による出場等の可能性について、市から主催者へ提案できないか。同大会の見直しや課題



篠原研治 日本維新の会 30分

給食の物資調達方法について 福岡市は同調達を直接仕入れとし、年間約5千万円を削減している。オーガニック給食やアレルギー対応を可能とし、給食の質向上につなげるため、県学校給食会から仕入れる牛乳、パン、米飯を業者からの直接仕入れにできないか。



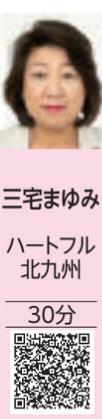
中村義雄 自民党・無所属の会 30分

特別教室のエアコン設置について 本年は猛暑日が9月まで続くなど、エアコンなしでは勉強できない状況であった。エアコンの設置が進んでいない特別教室について重点的に予算をかけて設置に取組むべきと考えるが見解を尋ねる。

教育長 近年の猛暑を受け、特別教室へのエアコン設置は児童生徒の健康を守るためにも重要な課題であると認識している。多額な財源が必要となることから、今年度実施している第三者所有方式等の整備手法について、さらに研究を進めていきたい。



議場に字幕モニターを設置しました。発言が自動で文字化されます。令和6年12月定例会での本格稼働を目指しています。

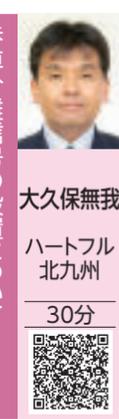


三宅まゆみ ハートフル北九州 30分

学校体育館の暑さ対策について 地球温暖化で夏の猛暑日が続き、体育館では午後1時頃から夜まで暑さ指数が屋外より高くなる。災害時に避難所にもなる体育館での熱中症対策について尋ねる。また、体育館の空調は必須であり、まずはモデル的に導入すべき。

市長等 同対策のため、体育館の換気や水分補給に加え、活動内容の工夫等に取組むとともに、暑さ指数の基準値を上回った際は活動を中止しており、今後

も基準の見直しを図る。空調の導入は危機感を持って検討したい。



大久保無我 ハートフル北九州 30分

歩車分離信号の設置について JR折尾駅前は再開発が進み、折尾四丁目交差点は朝の通勤通学時、人や自転車、乗用車等の交通量がとても多くなっている。歩行者や自転車等の安全確保と乗用車の円滑な移動を行うため、この交差点の歩車分離化を求める。

市長 歩車分離式信号の導入は警察の判断になるが、市として安全対策についてしっかりと協議していく。また、来年度末までに駅周辺等の幹線道路を完成させることで交通混雑を緩和し、歩行者の安全を確保したい。



バス停の利用環境について

渡辺修一 公明党 60分



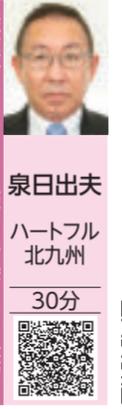
バス停の環境は非常に重要で、利用者用ベンチの設置はバスを安心して利用するために大切なことである。一般的なベンチを設置できない場所には省スペース型のサポートベンチの設置を推進すべき。

都市戦略局長 省スペース型のベンチは幅員が限られた歩道上での設置に有効である。バス事業者と共に他都市の設置事例や利用実態等を調査の上、歩行者等の通行時の影響やベンチ利用者の安全面等を検証し、省スペース型ベンチの活用について検討したい。



9月30日 決算特別委員会市長質疑の様子です。

9月19日 一般質問



避難所における災害用備蓄品の保管について

泉日出夫 ハートフル北九州 30分



頻発する災害に備え、避難所に指定されている市民センターには、毎年のように新たな災害用備蓄品が増え続けていると聞か、その管理保管がどのようになっているのか、尋ねる。

危機管理監 市民センターでは倉庫等も活用し、主に飲料水や食料等を備えており、一部の大型備蓄品等は地域の実情に応じ

て、市内3カ所の大型倉庫や各役所に保管している。また、今年度より民間企業と契約し、適切な備蓄の在庫管理を行っている。



半導体関連企業進出に伴う経済波及効果等について

西田 一 自民党・無所属の会 60分



熊本には半導体製造の「前工程」であるTSMCが進出している。本市に「後工程」の半導体製造大手ASEが進出すれば、TSMCとの連携や本市での経済波及効果が考えられるが見解を尋ねる。

産業経済局長 2社の連携は把握できていないが、本市には既に100社ほどの半導体関連企業が立地しており、企業に新たなビジネス拡大のチャンスが出てくると考えられる。また、企業が集積することでサービス業や物流等の企業活動が進むと考えている。



北九州空港の物流拠点化について

渡辺 徹 公明党 60分



本市は北九州港と北九州空港を持ち、共に機能を発揮することが重要である。特に3年後、滑走路延長を控える北九州空港は物流拠点空港を目指しており、集荷圏域における荷主企業の進出見込みと集荷の取組強化について尋ねる。

市長 同圏域では半導体関連の投資が続いており、今後は荷主企業をターゲットとして貨物を着実に取り込むため、県や苅田町と共同での集荷促進策や物流事業者の進出に向けた整備など、集荷の取組を加速させていく。

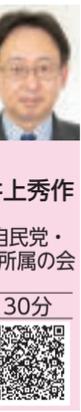


市長の聖域なき行財政改革について

佐藤栄作 自民党・無所属の会 30分



市長は財政健全化のため市政変革に取組んでいるが、市債残高は過去最高となり、数値的には悪化している。変革が改善にならないよう、財政力指数等の数値の改善をもって成果を示すべきと考える。



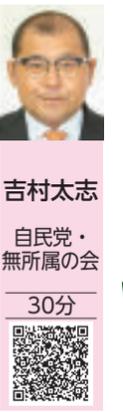
半導体企業の誘致について

井上秀作 自民党・無所属の会 30分



ソフトバンクグループがファブレス半導体企業やデータセンターに10兆円規模の投資をすると表明した。半導体企業の中でも頭脳に当たるファブレスは日の丸半導体復活につながるのでは誘致すべき。

市長 大学等と連携し、半導体の設計等を担う高度人材を育成するとともに、関連企業や業界団体等へのヒアリングを行い、現状や今後の動向、ニーズ、それに伴う有効なインセンティブなど効果的な方策をしっかりと見定め、誘致につなげていきたい。



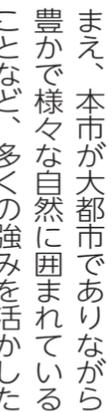
生物多様性の保全について

吉村太志 自民党・無所属の会 30分



生物多様性について、世界的な気運の高まりを踏まえ、今後もしっかりと力を入れて取り組むべきと考えるが、本市における生物多様性に対する考え方や生物多様性戦略の見直し内容について尋ねる。

市長 生物多様性の保全や回復は近年、国内外で大きく注目される重要なテーマである。このような国内外の動向を踏まえ、本市が大都市でありながら豊かで様々な自然に囲まれていることなど、多くの強みを活かした同戦略の改定作業を進めている。



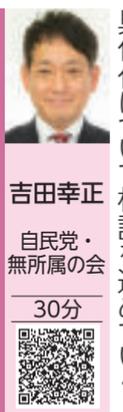
学術研究都市の今後について

宮崎吉輝 自民党・無所属の会 60分



学術研究都市が高く評価されて企業集積が進んでおり、仮契約を結んだ大手半導体企業との契約が決まれば、用地は完売となる。更なる企業誘致を進め発展させるためには当該エリアの新たなビジョンが必要と考えるが見解を伺う。

市長 学術研究都市のバージョンアップに向け、産学連携機能の強化や先端企業の集積、産業用地を含めた土地利用等の総合的な見地から、今後の学術研究都市の在り方やビジョンの具体化について検討を進めていく。



西日本総合展示場の名称について

吉田幸正 自民党・無所属の会 30分



本市は国際大規模大会やアーティストのコンサートが多く開催される都市となってきた。その際に「iN西展」と案内されており、本市での開催だと発信することができていない。同施設を「北九州」を冠する名称に変更すべき。

市長 現在、同展示場は大規模なエンターテインメントイベント会場としての地位を確立しつつあり、名称を見直す良いタイミングであると考えられる。本市にふさわしい名称への見直しに向けて、前向きに検討を進めたい。

市長 復は近年、国内外で大きく注目される重要なテーマである。このような国内外の動向を踏まえ、本市が大都市でありながら豊かで様々な自然に囲まれていることなど、多くの強みを活かした同戦略の改定作業を進めている。

決算特別委員会 市長質疑の様子は、市議会ホームページでご覧いただけます。 9月30日に行われた市長への質疑項目です。URL: https://www.city.kitakyushu.lg.jp/sigikai/g0200145.html

第1分科会 【所管】(総務財政委員会、経済港湾委員会) 会計室、市長公室、デジタル市役所推進室、政策局、総務市民局、財政・変革局、産業経済局、港湾空港局、公営競技局、農業委員会 他の常任委員会の所管に属しない事項 【質疑項目】 自民党・無所属の会 ①物価上昇下における投資的経費の考え方について ②「街の賑わい」のPRについて 公明党 ③北九州空港のポテンシャルを活かすための取組について ④ふるさと納税について ハートフル北九州 ⑤市民センターにおけるWi-Fi設備の強化について ⑥北九州空港の充実について 日本共産党 ⑦自衛官募集に係る名簿提供について ⑧企業誘致について 日本維新の会 ⑨農地を貸したい人と借りたい人のマッチングについて ⑩「市政だより」で市民の負担・分断発生について 村上さとこ ⑪市のガバナンス、コンプライアンス、内部統制について 若松を愛する会 ⑫スマート農林水産事業推進について

第2分科会 【所管】(教育文化委員会、保健福祉委員会) 都市ブランド創造局、教育委員会、保健福祉局、子ども家庭局 【質疑項目】 自民党・無所属の会 ①中学校トイレの改修について ②教育費や学校教育関連予算について ③幼児教育センターの機能充実と私立幼稚園への支援について 公明党 ④小・中学校における二学期制の推進について ⑤本市の訪問入浴サービス事業について ⑥「わらべの日」と子育て支援パスポート事業等との連携について ハートフル北九州 ⑦子ども・若者のポテンシャルを高め、引き出す取組について ⑧ペット同伴専用避難所設置について 日本共産党 ⑨子どもたちの学び環境、予算について ⑩マイナ保険証への一本化の対応について ⑪手話言語条例の制定について ⑫旧門司駅遺構について 日本維新の会 ⑬多胎児世帯への産後ケアについて 変革と未来 ⑭放課後アソビ事業について 井上しんご ⑮旧門司駅遺構の保存について

第3分科会 【所管】(環境水道委員会、建設建築委員会) 危機管理室、環境局、消防局、上下水道局、技術監理局、都市戦略局、都市整備局、交通局 【質疑項目】 自民党・無所属の会 ①和布刈公園「オハフ列車」の備品転売事件について ②災害時の土砂崩れ等の民有地対応について 公明党 ③市営住宅の在り方について ④脱炭素社会に向けた取組の周知について ⑤火災予防対策の強化について ハートフル北九州 ⑥曾根干瀬における生物多様性の保全について ⑦バス運転者の人材確保について 日本共産党 ⑧モビリティマネジメントについて ⑨住宅の脱炭素化推進に係る連携協定を締結した住宅事業者の見直しについて 日本維新の会 ⑩公園等建築物老朽化対策事業について 変革と未来 ⑪黒崎駅周辺事業について